

専任教員の教育・研究業績

| 所属 | 職名 | 氏名 | 大学院における研究指導担当資格の有無 | 有 | | |
|--|--|-------------|---|----------|-----------|---------|
| 体育学部 | 教授 | 中房敏朗 | | | | |
| I 教育活動 | | | | | | |
| 教育実践上の主な業績 | | 年月日 (期間) | 概要 | | | |
| 1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む) | | | | | | |
| オンデマンド授業用の動画の作成 | | 令和2年度～3年度 | スポーツ史、国際スポーツ論、スポーツと人類学、スポーツ文化論の各授業についてオンデマンド授業用の動画を作成した | | | |
| 2 作成した教科書、教材、参考書 | | | | | | |
| 3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 | | | | | | |
| 4 その他教育活動上特記すべき事項 | | | | | | |
| II 研究活動 | | | | | | |
| 著書 (単著) | | | | | | |
| 書名 | 著者 | 総頁数 | 発行所 | 発行地 | 発行年月 | |
| | | | | | | |
| 著書 (共著・分担執筆) | | | | | | |
| 題目/書名 | 著者/編者 | 初(始)頁～終頁 | 発行所 | 発行地 | 発行年月 | |
| 序章 中世から近代へ/スポーツの世界史 | 坂上康博・中房敏朗・石井昌幸・高嶋航編 | 23頁～52頁 | 一色出版 | 東京 | 平成30年9月 | |
| 終章 グローバルスポーツへの展開: スポーツはどこへ?/スポーツの世界史 | 坂上康博・中房敏朗・石井昌幸・高嶋航編 | 567頁～616頁 | 一色出版 | 東京 | 平成30年9月 | |
| 昔のサッカーは手を使ってよかった!/?/スポーツが得意な子に育ったのしいお話365 | 日本体育学会監修・子供の科学編 | 46頁 | 誠文堂新光社 | 東京 | 平成31年2月 | |
| テニスのルーツは貴族の遊び!/?/スポーツが得意な子に育ったのしいお話365 | 日本体育学会監修・子供の科学編 | 128頁 | 誠文堂新光社 | 東京 | 平成31年2月 | |
| 野球が生まれたのはアメリカじゃない!/?/スポーツが得意な子に育ったのしいお話365 | 日本体育学会監修・子供の科学編 | 221頁 | 誠文堂新光社 | 東京 | 平成31年2月 | |
| ゴルフには審判がいなくて本当!/?/スポーツが得意な子に育ったのしいお話365 | 日本体育学会監修・子供の科学編 | 341頁 | 誠文堂新光社 | 東京 | 平成31年2月 | |
| スケートはオランダの凍った運河で広まった!/?/スポーツが得意な子に育ったのしいお話365 | 日本体育学会監修・子供の科学編 | 355頁 | 誠文堂新光社 | 東京 | 平成31年2月 | |
| なぜ卓球のことを「ピンポン」っていうの?/スポーツが得意な子に育ったのしいお話365 | 日本体育学会監修・子供の科学編 | 358頁 | 誠文堂新光社 | 東京 | 平成31年2月 | |
| バドミントンはイギリスの地名だった!/?/スポーツが得意な子に育ったのしいお話365 | 日本体育学会監修・子供の科学編 | 403頁 | 誠文堂新光社 | 東京 | 平成31年2月 | |
| 「近社研」の私の残像/越境する歴史家たちへ: 「近代社会史研究会」(1985-2018)からのオマージュ | 谷川稔・川島昭夫・南直人・金澤周作編 | 80頁～83頁 | ミネルヴァ書房 | 京都 | 令和元年6月 | |
| 第1章 池田勇人首相と東京オリンピック/東京オリンピック1964の遺産 | 坂上康博・来田享子編 | 21頁～49頁 | 青弓社 | 東京 | 令和3年12月 | |
| 第2章 天皇・原子力・オリンピック/東京オリンピック1964の遺産 | 坂上康博・来田享子編 | 50頁～79頁 | 青弓社 | 東京 | 令和3年12月 | |
| 原著論文 (審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。) | | | | | | |
| 題名 | 著者 | 誌名 | 巻 | 初(始)頁～終頁 | 発行年月 | |
| | | | | | | |
| 総説 | | | | | | |
| 題名 | 著者 | 誌名 | 巻 | 初(始)頁～終頁 | 発行年月 | |
| | | | | | | |
| その他 (「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入) | | | | | | |
| 区分 | 題名 | 著者 | 誌名 | 巻 | 初(始)頁～終頁 | 発行年月 |
| 資料 | 中房敏朗 1920年代から1930年代における「日本体操」の展開過程について | 単 中房敏朗 | 体育学研究 | 61(1) | 319頁～338頁 | 平成28年6月 |
| 資料 | 大坂武徳殿に関する史的考察: その建築構想から焼失に至るまで | 共 中房敏朗・村元辰寛 | 関西武道学研究 | 26(1) | 11頁～28頁 | 平成29年3月 |
| 研究ノート | 宮中で流行した『神代のままの運動法』: 日本体操に親しんだ皇后と側近たち | 単 中房敏朗 | スポーツロジィ | 4 | 240頁～272頁 | 平成29年3月 |
| 資料 | 中世イギリスにおけるホール・ゲームを表す語句及び史料の存在状況について | 単 中房敏朗 | スポーツ史研究 | 31 | 19頁～35頁 | 平成30年3月 |

| | | | | | | | |
|-----|--|---|----------------------|---|----|---------|---------|
| その他 | 歴史としてのフットボール文化 | 単 | 中房敏朗 | 運動文化研究 | 35 | 12頁～21頁 | 平成30年6月 |
| 資料 | スポーツ (sport) の語源および語史を再検討する | 共 | 中房敏朗・ウェイン・ジュリアン・曾根純也 | 大阪体育大学紀要 | 50 | 53頁～87頁 | 平成31年3月 |
| 資料 | スポーツ (sport) の語源および語史を再検討する | 共 | 中房敏朗・ウェイン・ジュリアン・曾根純也 | 論説資料保存会編『英語学論説資料 (第3分冊 語法・語彙・辞書)』第53号 (2019年度分) に再録 | 53 | CD-ROM | 令和3年6月 |
| 書評 | ヴォルフガング・ペーリンガー著、高木葉子訳『スポーツの文化史：古代オリンピックから 21 世紀まで』法政大学出版局、2019 年 3 月 | 単 | 中房敏朗 | 体育史研究 | 38 | 57頁～60頁 | 令和3年3月 |
| | | | | | | | |

学会発表（「国際学会」、「国内学会（一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等）」、「研究会」等区分を記入）

| 区分 | 年月 | 学会名 | 演題名 | 場所 | 発表者名 |
|----|----|-----|-----|----|------|
| | | | | | |

科学研究費等の取得状況

科学研究費／その他の助成金／外部資金

| 区分 | 種類 | 題目 | 代表・負担の別 | 期間 | 助成額（期間内の総額） |
|----|----|----|---------|----|-------------|
| | | | | | |

特許

| 特許名称 | 発明者／出願人 | 出願日／出願番号 | 公開番号 | 取得した場合 ⇒ | 公告・特許番号 | 国 |
|------|---------|----------|------|-------------|---------|---|
| | | | | | | |

Ⅲ 加入学会および社会における活動

| 期 間 | 内 容 |
|-------------------|--------------------------------|
| 加入学会 | |
| 平成27年12月～平成30年12月 | スポーツ史学会理事、『スポーツ史研究』編集委員長 |
| 平成25年4月～現在に至る | 日本体育学会会員 |
| 平成28年5月～現在に至る | 日本武道学会会員 |
| 平成28年5月～現在に至る | 関西武道学会会員 |
| 社会的活動 | |
| 平成26年4月～平成29年3月 | スポーツミュージアム連携・啓発事業（文化庁支援事業）実行委員 |

Ⅳ 管理活動

| 期 間 | 内 容 |
|----------------|----------------|
| 委員会活動 | |
| 令和3年4月～現在に至る | 大学院・自己点検評価委員長 |
| 令和3年12月～令和4年3月 | 内部質保証タスクフォース座長 |
| | |
| 特別プロジェクト活動 | |
| | |

Ⅴ クラブ活動の指導業績

| | | | | | |
|---|---|-------|-------|--------|------|
| 1. 指導クラブ名 | 空手道 部 | 2. 役職 | 部長 | 3. 部員数 | 10 人 |
| 4. 現場指導の頻度 | ④ ① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない | | | | |
| 5. 合宿指導 | 年間合宿回数： | 0 回 | 延べ日数： | 0 日 | |
| 6. クラブの競技力向上への取り組み | ③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない | | | | |
| 7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み | ③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない | | | | |
| 8. 部員の就職指導への取り組み | ③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない | | | | |
| 9. 年間の引率公式大会名 | 大会名 | 期 間 | 場 所 | | |
| | | | | | |
| 10. クラブ戦績（全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。） | | | | | |
| 開催期間 | 大会名 | 成績 | 場 所 | | |
| | | | | | |

Ⅵ 賞罰（職務に関する賞罰）

| 年 月 | 受賞等機関名 | 内 容 | 備 考 |
|-----|--------|-----|-----|
| | | | |